

[重要]WindowsUpdate で公開された MS14-044:セキュリティ更新プログラム (2984340)について

2014年8月13日

富士通株式会社

平素は、富士通製品をご愛用いただき誠にありがとうございます。

8月13日にWindows Updateにてマイクロソフト社から公開された「MS14-044:セキュリティ更新プログラム、『SQL Server の脆弱性により、特権が昇格される (2984340)』を適用後に、基幹IAサーバPRIMEQUESTの添付ソフト ServerView Operations Manager のサービスが停止している場合があります。

「MS14-044:セキュリティ更新プログラム(2984340)」を適用される際は、事前に以下の詳細をご確認いただき、記載の手順にて適用していただけますようお願いいたします。

現象

「MS14-044:セキュリティ更新プログラム(2984340)」を適用後、ServerView Operations Manager のサービスが停止します。

サービスが停止する際に、エラーメッセージ等は表示されません。

「MS14-044:セキュリティ更新プログラム(2984340)」の詳細は、以下のマイクロソフトのサイトでご確認ください。

<https://technet.microsoft.com/library/security/MS14-044>

対象ソフトウェア・バージョン

- ServerView Operations Manager (Windows)V4.91 以降のバージョン

発生条件

ServerView Operations Manager の上記対象バージョンであり且つ、これらが使用するデータベース(※1)として、MS14-044: セキュリティ更新プログラム(2984340)の適用対象の SQL Server を使用している場合に発生します。

MS14-044: セキュリティ更新プログラム(2984340)の適用対象の SQL Server は、以下のマイクロソフトのサイトでご確認ください。

<https://technet.microsoft.com/library/security/MS14-044>

更新プログラムの適用対象の SQL Server を使用していない場合には、本事象は発生しません。

※1 ServerView Operations Manager が使用しているデータベースは以下の方法で確認することができます。

尚、ServerView Operations Manager がデフォルトでインストールするデータベースのバージョンは、本ページの「(参考) ServerView Operations Manager がインストールするデータベース」の項を参照してください。

お客様でインストールした SQL Server を使用している場合にも対象となります。

(1) メモ帳で、%WINDIR%\%ServerViewDB.ini を開きます。

(2) 「DbServerVersion」で始まる行を探します。

この行の「=」の右側の文字列が、使用しているデータベースのバージョンです。

例)

%WINDIR%\%ServerViewDB.ini の記載が以下のようにになっていた場合、使用しているデータベースのバージョンは SQL Server 2008 です。

```
DbServerVersion=Microsoft SQL Server 2008
```

(3) 「DbServerEdition」で始まる行を探します。

この行の「=」の右側の文字列が、使用しているデータベースのエディションです。

例)

%WINDIR%\%ServerViewDB.ini の記載が以下のようにになっていた場合、使用しているデータベースのエディションは Express Edition です。

```
DbServerEdition=Express Edition
```

回避方法

該当の更新プログラムを適用する際には、以下の手順で行ってください。

- **ServerView Operations Manager のバージョンが V4.92 以前の場合**
 - (1) [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックし、「services.msc」と入力して [OK] をクリックします。
 - (2) 以下の順で ServerView Operations Manager のサービスを停止します。
 - 1) 「ServerView Download Service」(バージョンによっては存在しません)
 - 2) 「ServerView Services」
 - 3) 「Apache2_SV」(インストール時の設定によって存在しない場合があります)
 - (3) 該当のマイクロソフトの更新プログラムを適用します。
 - (4) 以下の順で、ServerView Operations Manager のサービスを開始します。
 - 1) 「Apache2_SV」(インストール時の設定によって存在しない場合があります)
 - 2) 「ServerView Services」
 - 3) 「ServerView Download Service」(バージョンによっては存在しません)

- **ServerView Operations Manager のバージョンが V5.00 以降の場合**
 - (1) [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックし、「services.msc」と入力して [OK] をクリックします。
 - (2) 以下の順で ServerView Operations Manager のサービスを停止します。
 - 1) 「ServerView Download Service」
 - 2) 「ServerView Services」
 - 3) 「ServerView JBoss Application Server 5.1」または「ServerView JBoss Application Server 7」
 - (3) 該当のマイクロソフトの更新プログラムを適用します。
 - (4) 以下の順で、ServerView Operations Manager のサービスを開始します。
 - 1) 「ServerView JBoss Application Server 5.1」または「ServerView JBoss Application Server 7」
 - 2) 「ServerView Services」
 - 3) 「ServerView Download Service」

問題発生後の復旧方法

上記回避方法を行わずに、該当の更新プログラムを実行した場合、以下を行ってください。

- **ServerView Operations Manager のバージョンが V4.92 以前の場合**
 - (1) [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックし、「services.msc」と入力して [OK] をクリックします。

(2) 以下の 1)~3)のサービスのうちいずれか 1 つでも停止していた場合、1)~3)の順に停止します。既に停止されているサービスは、そのまま停止しておきます。

以下のサービスのうち、存在するものがすべて開始されていた場合は、対処の必要はありません。

- 1) 「ServerView Download Service」(バージョンによっては存在しません)
- 2) 「ServerView Services」
- 3) 「Apache2_SV」(インストール時の設定によって存在しない場合があります)

(3) 以下の順で、サービスを開始します。

- 1) 「Apache2_SV」(インストール時の設定によって存在しない場合があります)
- 2) 「ServerView Services」
- 3) 「ServerView Download Service」(バージョンによっては存在しません)

▪ **ServerView Operations Manager のバージョンが V5.00 以降の場合**

(1) [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックし、「services.msc」と入力して [OK] をクリックします。

(2) 以下の 1)~3)のサービスのうちいずれか 1 つでも停止していた場合、1)~3)の順に停止します。既に停止されているサービスは、そのまま停止しておきます。

以下のサービスのうち、存在するものがすべて開始されていた場合は、対処の必要はありません。

- 1) 「ServerView Download Service」
- 2) 「ServerView Services」
- 3) 「ServerView JBoss Application Server 5.1」または「ServerView JBoss Application Server 7」

(3) 以下の順で、サービスを開始します。

- 1) 「ServerView JBoss Application Server 5.1」または「ServerView JBoss Application Server 7」
- 2) 「ServerView Services」
- 3) 「ServerView Download Service」

(参考) ServerView Operations Manager がインストールするデータベース

ServerView Operations Manager をインストールする際に、これらがサポートするバージョンの SQL Server がインストールされていない場合、これらのインストーラに同梱された SQL Server が自動的にインストールされます。

以下は、インストールされる SQL Server のバージョンです。

同梱の SQL Server を使用している場合、V6.11 以降を Windows 2012 にインストールした環境が対象となります。

名称	バージョン	インストール先 OS	
		Windows 2008	Windows 2012
ServerView Operations Manager	V4.91	SQL Server 2005 Express SP3	未サポート
	V4.92		
	V5.00		
	V5.01		
	V5.10	SQL Server 2005 Express SP4	
	V5.30		
	V5.50		
	V5.51		
	V6.00		
	V6.10		
	V6.11		
	V6.12	SQL Server 2008 R2 Express SP2	
	V6.20		
	V6.21		
	V6.30		

※同梱の SQL Server を使用せずにインストールした場合、Windows Server 2003/2008 も対象となります。